

2023年 年頭挨拶

全ての作業において、 安全最優先を共通認識として 行動、実践できるように 直協全社員で取り組もう。

ご安全に。

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、それぞれの
場で、良き新年をお迎えのことと喜
び申し上げます。

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げ
ます。

昨年は、国内での新型コロナ感染拡
大第六波から第八波の発生、および世
界的には2月に始まったロシアによる
ウクライナ侵攻の影響、秋頃からの急
激な円安の影響など、大きな動き、混
乱がいくつも重なり、日本経済全体に
も多大な影響を与えました。

一方、鉄鋼業の事業環境は、鉄鉱石
などの原材料の高騰、急激な円安の影
響、中国の生産動向、新型コロナの影
響など不透明な状況が続きます。

そのようななかで、JFEスチール
殿堂敷地区においては、一昨年末の4
高炉改修・火入れに続き、電磁鋼板工
場の増強工事が進行中であり、また、
少し先の計画ですが、2027年には
高炉1基を大型電炉に転換する計画が
発表されました。今後も引き続き、主力
生産地区としての稼働が期待されてい
ます。

そして、社内的には、昨年4月に、

JFEメカフロント阪神との統合が行
われ、私自身も前任の檀上様から社長
を引き継ぎ、皆様とともに新しい体制
でスタートしました。当社の役割とし
ては、前記した倉敷地区他の動向を受
け、各生産設備の安定稼働へ貢献すべ
く、仕事量の増加・質の向上に対応し
ていくこととなります。

収益面では、直協一体での日々の業
務遂行の結果、および4月より構内補
修工事の単価改定が行われ、資材案件
を含めた工事量確保と合わせて、年度
当初の利益計画以上の収益値を確保で
きる見込みです。

次に、このような事業環境下での、
昨年の反省と今年の活動要請を述べさ
せて頂きます。

【安全】安全最優先の実践と定着

昨年は決して有ってはならない重大
災害を発生させてしまいました。社長
として大変申し訳なく思っておりま
す。我々はこのことを絶対に忘れては
なりません。我々がすべきことは、被
災者の方のご冥福をお祈りするととも
に、この災害を「自分ごと、仲間ごと」
として考え、二度と同じ災害を発生さ
せないことを決意し、実践すること

す。また、この災害以外にも、休業災

害1件、不休災害3件、軽微・ヒヤリ
災害5件と非常に悪い結果となりまし
た。ルール遵守、安全意識の向上を中
心に、直協全体で、意志を持った活動、
実践が必要です。皆様のご理解、ご協
力をお願いします。

一方、交通事故については、年間を
通じて発生0を達成することができま
した。本年も、交通ルールの遵守、防
衛運転に努めていきましょう。

災害防止と合わせて、直協社員の皆
さん全員に、毎日元気な姿で帰宅して
いただきたいと考えています。

【品質】求められた品質の達成

昨年は、上期末に2件の重大不適合
事案の発生が有り、お客様に多大なご
迷惑をお掛けしました。特別品質指定
職場としての品質向上活動の中で、レ
ベルアップした状態を今後も維持、継
続していきましょう。そのために仕
様、手順の事前確認と施工後のダブル
チェックの徹底をお願いします。

【環境防災】火災・環境事故の撲滅

火災や環境事故を発生させると、お
客様にご迷惑をお掛けするとともに操
業停止など生産に甚大な影響を与える
危険性が有ります。養生を徹底して行

い、異常があれば作業を止めて再養生。
報連相を実施して下さい。

当社の業務基盤となるこれらのこと
を直協全社員で一丸となり、丁寧に取
組み、お客様の信頼を築き上げ、維持
していきましょう。

その基盤を整備するためには、要員
の確保と一人ひとりの技術・技能を向
上させる必要があります。そのため
の採用活動・教育活動を推進します。今
春の定期採用数は、例年より多い6名
を予定しており、中途採用の方の募集
も引き続き進めます。こうした要員の
確保とともに、直協全体での従業員の
方の技術・技能向上のための教育を充
実にしていきます。皆様の成長が当社を
支えていきますので、引き続きご協力
宜しくお願い致します。

以上、年頭にあたり、私の所信の一
端を申し述べさせて頂きました。

本年が皆様とご家族にとつて、実り
多く健やかで幸せを感じられる一年と
なりますよう心から祈念し、新年のあ
いさつとさせて頂きます。

ご安全に！

